

各 位

2018年9月6日  
株式会社天夢人

現代にまで語り継がれる「忠臣蔵」を新たな視点から描いた  
岳 真也の代表作が、20年ぶりによみがえる。  
『定本 吉良の言い分 真説・忠臣蔵（上）・（下）』（岳 真也・著）を刊行。

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2018年9月8日に、『定本 吉良の言い分（上）・（下）』（著：岳 真也）を刊行いたします。



歴史好きならだれでも知っている松の大廊下での刃傷沙汰は、浅野内匠頭の乱心によるものだった。吉良上野介は、赤穂勢にうらまれる理由などなかったのである。じつはそこには柳沢吉保の陰謀があった。そして、温厚で聡明な名君である吉良上野介は、赤穂浪士の手にかかって殺されたのではない。そのような不名誉を嫌い、周到に準備された秘策によって、みずから生命を絶ったのである。奇想天外な構想から歴史の謎に迫る歴史小説の大作が、今よみがえる。

<目次>

上巻

- 第一章 若き日の懊惱
- 第二章 大江戸春爛漫
- 第三章 上杉家の存亡
- 第四章 吉良荘の赤馬
- 第五章 混迷する政局
- 第六章 名君吉良義央
- 第七章 元禄花乱れ舞
- 第八章 刃傷松の廊下

下巻

第九章 賄賂にあらず  
第十章 赤穂も江戸も  
第十一章 赤穂城開城す  
第十二章 屋敷がえの謀  
第十三章 浪士らの対立  
第十四章 迫りくる危機  
第十五章 討ちいり前夜  
終 掌 上野介自害す

解説 忠臣蔵を読み換える 立松和平（作家）

あとがき

### 【著者プロフィール】

岳 真也（がく・しんや）

1947年、東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業、同大学院社会学研究科修了。学生作家としてデビューし、著書約160冊に及ぶ。2012年、第1回歴史時代作家クラブ賞実績功労賞を受賞。代表作は本作のほか『水の旅立ち』（文藝春秋）『福沢諭吉』（作品社）。最近作は『今こそ知っておきたい災害の日本史』『徳川家康』（各PHP文庫）。日本文藝家協会・日本ペンクラブ各理事、歴史時代作家クラブ相談役。

---

### 【書誌情報】

書名：『定本 吉良の言い分 真説・忠臣蔵（上）』

著者：岳 真也

仕様：四六判、188×128ミリ、312ページ

定価：本体1500円+税

発売日：2018年9月8日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<http://amzn.asia//d/0c3PClw>

書名：『定本 吉良の言い分 真説・忠臣蔵（下）』

著者：岳 真也

仕様：四六判、188×128ミリ、328ページ

定価：本体1500円+税

発売日：2018年9月8日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<http://amzn.asia/d/5gxSG37>

【株式会社天夢人】 <http://temjin-g.com/>

2007年設立。現在、隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』（発売：山と溪谷社）を発行し、また2017年より、書籍・ムックの刊行も始めました。鉄道や旅をはじめ、自然、歴史・民俗、カルチャーなどを伝える雑誌や書籍を編集・発行し、豊かな人生をおくるための生活情報を発信していきます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：矢島

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: [info@temjin-g.com](mailto:info@temjin-g.com)

URL : <http://temjin-g.com/>